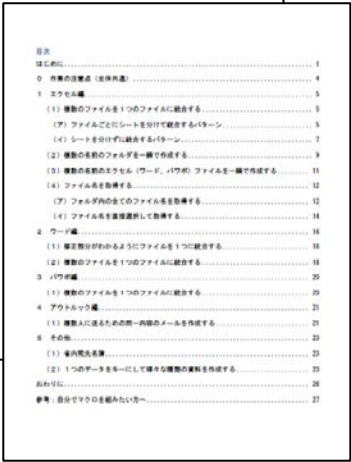
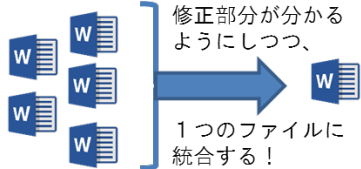


府省名	厚生労働省	部署名	職員有志一同
取組のポイント			
日常的に発生する単純業務・定例作業を自動化できるよう、マクロ機能を活用した生産性向上マニュアルを作成。業務改善に関する省内からの個別相談にも応じるなど、業務の効率化を推進。			
取組概要			
手間と時間が掛かる単純作業・定例業務を、オフィスソフトに搭載されているマクロ機能を活用して自動化・省力化するツールを作成。省内に展開して共有化するとともに、好事例の収集、相談対応なども行い、日常業務の効率化、生産性向上に取り組んだもの。			
【定型業務の自動化ツールの作成】 生産性の低い単純作業を効率化するため、よく発生する業務(各種ファイル・データの統合、修正等)をマクロ機能により自動化するプログラムを作成し、「生産性向上マニュアル」として省内に配信。			
【省内の自動化事例の募集】 マニュアルを基に省内の他の自動化に関する好事例を募集・展開するとともに、他のひな形ファイルの作成や省内からの業務改善に関する相談・問合せも随時対応。今後、同マニュアルの更なるバージョンアップも予定。			
生産性向上のためのマニュアル(第一版) ～その作業、本当に何時間もかかりますか？～  生産性向上のためのマニュアル  必要な情報を抽出し、 宛名(●●様)と宛先のみ変えて、 複数の資料を作成する！  単純作業を類型化し、数秒で終わるように自動化 マニュアルに掲載されている機能例			
講評			
PCスキルの向上は、業務効率化に大きな効果があるという実例であり、実際に横展開可能なプログラム(マクロ)やマニュアルとしてまとめた点を評価。継続性の観点から、属人的ではなく組織的な取組として発展させていくことが望まれる。			